

自然学習講座

テーマ：絶滅危惧種について知ろう！

日時：令和8年9月26日(土) 午前10時から12時まで(雨天決行)

講師：稲場一華氏 (国際自然保護連合日本委員会)

参加費：無料 定員：30人(小学3年生以上)

受付開始：令和8年7月31日(金)

集合：水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付：令和8年8月14日(金)までWeb・電話で受付。応募多数の場合抽選。

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、汚れてもよい長袖長ズボンでお越しください。
※ 小学3年生以下は保護者同伴。



絶滅危惧種とはなにか、実は身近に見られる絶滅危惧種について知り、私たちに何ができるかを考えます。

イベント・ガイドウォーク

小学生の夏休み自由研究シリーズ

8月6日(木)
①9:30~11:30
②13:00~15:00

『鳥の巣箱ってなに？巣箱の中を覗いてみよう！』

自由研究の進め方を学びます。鳥の巣箱を実際に作り、設置済の巣箱をのぞき、鳥の暮らしを学びます。※巣箱代がかかります。



ガイドウォーク

1回目 11時から30分間
2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。ボランティア活動日はボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通じて、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。



■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス

水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ)

金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口

バス停の場所は、5ページの地図をご覧ください。

金町駅南口→水元公園→金町駅南口

(金61系統)

水元かわせみの里下車 徒歩1分

水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分

※ お車でお越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



X (旧Twitter)

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和8年 7月20日

(通算第232号)



水元小合溜の生きもの:222

身近な小さい ハンミョウ

トウキョウヒメハンミョウ

コウチュウ目ハンミョウ科

全長 8~10mm

時期 4~10月

ハンミョウの中では最も小さく、飛翔する姿もハエのようにすばやいで、なかなか目に留まりにくい種類

です。しかし、都市部の公園

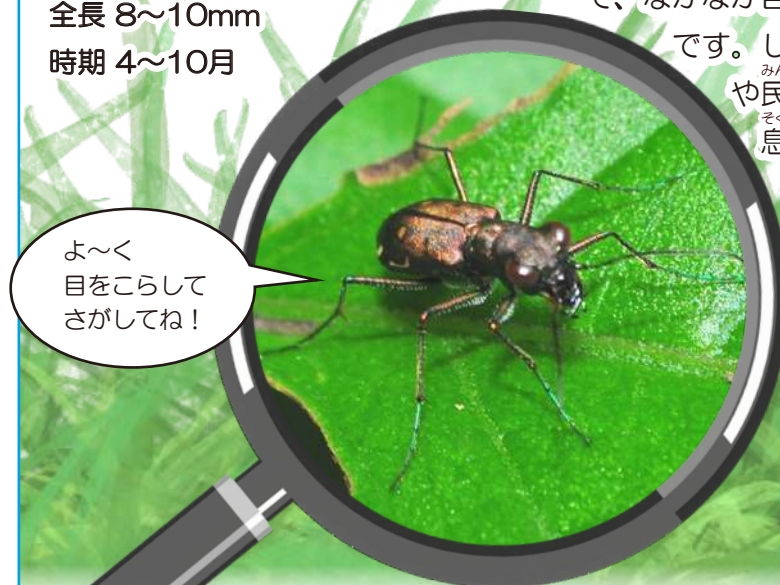
や民家の庭先に普通に生

息し、水元公園でも、

園路脇の茂みなど

でよく見られます。

よ〜く
目をこらして
さがしてね！



道行く人の案内人…？

ハンミョウ類はあまり長距離を飛ばず、人が近づいても数mだけ飛んですぐに着地し、振り返ってこちらの様子を伺って、また近づけば数m飛んで着地する、といった習性があります。これを繰り返していると、まるで道案内をされているかのようで、別名『道教え』とも呼ばれています。



発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つけて紹介します!



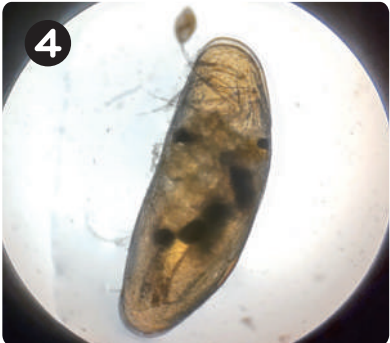
7/7 コマツモシ 長い後ろ脚で水をかき、背泳ぎをする水生昆虫。ミジンコ類などを捕え、口吻を刺して体液を吸う。



7/7 ゴミグモ 張った網に食べかすなどのゴミを集め、紛れるようにして身を隠している。卵もゴミに並べて隠す。



7/7 スジエビ 獲物を安全な場所まで運んで食べる習性がある。大きな獲物を胸脚で抱えて歩いている姿をよく見る。



7/7 カイミジンコの仲間 浅く流れの無い水場にいる。薄透明なツツツの殻を持ち、手足の生えた二枚貝のよう。



7/7 ツクサ 古くから日本人に親しまれ、万葉集にも詠まれる。朝に咲き、すぐに萎むので、儚さの象徴とされた。



7/7 ワルナシビ 茎の全体にトゲのある北アメリカ原産の草本。園場では広範囲に茂っている。



7/15 アカメガシワ 新芽や新葉が鮮やかな赤色であることが名前の由来となった。雌雄異株で、写真のものは雌花。



7/15 ヤマハギ 日当たりの良いところを好んで生える。花にはミツバチやアブなどの仲間がよく訪れる。



7/15 クズ 小さな花が房状にまとまって、下の方から順に開花する。花に近づくくと、ワインのような甘い香りがする。

2 ● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

専門員コラム 「様々な生きものが利用するクズ」のお話

皆さんはクズ(9)を知っていますか?非常に成長速度が早く、主に河川敷などで繁茂し、瞬く間に広大な面積を飲み込んでしまう、公園管理や保全活動をしている人にとって悩みの種となる植物です。その成長速度から、アメリカでは侵略的外来種として猛威を振るって、インターネットで「kudzu」と検索すると、樹木を覆いつくすように繁茂している写真が見られ、その凄まじさが見て取れます。

しかし同時に、多くの生物にとって魅力的な植物でもあります。成長速度が速いということは、多くの食植性の昆虫にとってありがたいらしく、非常に多くの生きものがクズを利用して生活しています。葉をかじるマメコガネや、葉に虫こぶを作るクストガリタマバエ、汁を吸うマルカメムシ、花を食べるウラギンシジミなど、その生活様式は様々です。近年は、クズクビボソハムシなどクズを利用する外来種まで増えてきています。外来種も含め、様々な昆虫が利用できる理由はわかりませんが、もしかしたら、成長速度に多くの栄養を使っているために、虫への対抗物質をほとんど持っていないのかも知れません。

クズが繁茂している場所は遠くからでも目立つため、を見つけることは難しくありません。これからの夏の時期、クズをじっと眺める昆虫観察もとてもオススメです。(野間)



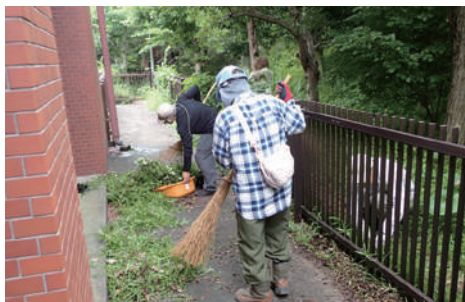
ボランティア活動報告

野草園の通路やハーブ園の整備を行いました。

6月から7月にかけて、野草園の通路やハーブ園など、茂みの深くなってきた箇所の草刈りや実生の撤去などを行いました。過剰な茂みは、他の種類の植物の成長を阻害することにもなるので、適度に空間を空けるようにして植栽管理を行っています。



野草園の中や外側の通路では、特に茂っていたササを刈り、歩きやすいようにもしました。



ハーブ園では、狭い範囲でハーブが旺盛に茂っていたので、一部を刈り取って他の株が伸びやすく、また倒れないよう、空間を空けるように整備しました。



ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加いただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

■活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加

■募集期間 随時募集しています

■対象 18歳以上の方(原則)

■活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)

■申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生きものの調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きものの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。

※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 7月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

7月の見頃

ヤブカンゾウ

有史以前に中国から帰化したと考えられている多年草で、7月～8月にかけて握り拳大のオレンジ色の花を咲かせます。雄しべと雌しべが花びらとなっていて、八重咲に見える美しい花です。

花の寿命が短いので「ワスレナグサ」とも呼ばれますが、花は次々咲くので長く楽しめます。



見られる
ポイントは
ココ!

野草園マップ

